



HuMA News Letter No.2

1月25日 HuMA 関西説明会が開催された。

平成15年1月25日(土)千里保健医療会館(大阪府吹田市)において HuMA 関西説明会が開催された。会場には約60名の参加者が集い、鶴飼理事長による基調講演や、各委員長による説明会が行われた。また前日の JPF 評議委員会において「JPF イラク危機対応プロジェクト」が発足したので、同プロジェクトの内容と HuMA の今後の取り組みについて説明が行われた。発足して間もない HuMA ではあるが、災害人道医療支援が急遽現実味をおびてきた。説明会終了後は、いつもの face to face な懇親会が催された。

1月25日 HuMA 関西説明会 会場風景



「JPF イラク危機対応プロジェクト」が発足した！

JPF(ジャパンプラットフォーム)は平成15年1月24日(金)評議委員会において、もしも戦争が発生した場合に備えるため、「イラク危機対応プロジェクト」にGOサインを出した。

参加団体は、HuMA, AAR, BHN の3団体。この3つの NGO が共同体チームをつくり、JPF のもと「イラク危機対応チーム」として人道的医療支援を行うことになった。HuMA としては初めての難民医療支援活動である。現在の活動予定について報告します。今後事態がどう進展するのか未確定な部分があるので、詳細は随時ホームページやニュースレターなどで広報します。

1) JPF イラク危機対応チームのロゴマーク;

JPF, 難民を助ける会(AAR), Basic Human Needs Association(BHN), HuMA の共同体事業のため、全団体のロゴを併記します。

2) 予定活動地域; ヨルダンです。イラクからヨルダン国境へ流出する難民を対象とします。

3) 予定活動期間; 2月~3月の2ヶ月間です。もし有事の場合は期間が延長される可能性もあります。

4) 予定活動内容/ミッション;

難民受付時のファーストエイドポストや難民キャンプ地での診療所活動などを予定しています。

4-1)「有事まで」: 現地事務所(アンマン事務所)やトリアージポスト、現地診療所の立ち上げなどに携わります。

4-2)「有事以降」: イラク攻撃が始まり避難民が発生すれば、すぐに医療従事者が必要になります。医師、看護師それぞれ1名から3名が現地に常駐する体制をとります。

いずれの期間も1ミッションは2週間程度のタームで交代し出動します。各ミッションには経験豊富でベテランのコアメンバーが常時滞する体制をとります。尚、このミッションへの HuMA からの参加者は「HuMA 会員であること」が参加資格です。

5) 「東京サポートオフィス」での活動

既に東京事務所が立ち上がりました。現地と東京をつなぐ重要な役割を担います。

住所: 〒111-0051 東京都台東区蔵前1-3-11 大東紙工ビル2F

直通電話: 03-3688-8988 (FAX と兼用です)

2月10日(月)から TEL/FAX をお受けできます。

甲斐 HuMA 企画委員長が、ヨルダンへ飛ぶ！

「JPF イラク危機対応プロジェクト」の事前調査のため、既に平成15年1月28日から甲斐達朗氏(HuMA 理事, 千里救命救急センター副所長)がヨルダン入りしました。

アンマン第一報

甲斐 HuMA 企画委員長からの第一報によると、アンマンから国境まで片道車で4時間(距離で380km)で、国境付近の診療所を視察したこと、国境付近の避難民キャンプ候補地の見当がついたこと、後送病院はルウェイシッドにある国立病院(国境から1時間くらい)が候補であり、脳外科以外たいてい揃っていること、日本からのイラク危機対応チーム滞在中の宿泊施設(7室ある2階建ての一軒家らしい)をルウェイシッドで確保したこと、などでありました。

「イラク危機対応プロジェクト」参加者およびボランティアを募ります！！

JPF のもと HuMA, AAR, BHN 共同体チームで発足した「イラク危機対応プロジェクト」に参加して下さる医師、看護師、検査技師、薬剤師、放射線技師、調整員を募集します。アンマン事務所や東京事務所を手伝って下さるスタッフやボランティアも募集します。参加者・希望者は至急 yasushi@nms.ac.jp 又は HuMA 事務局までご連絡下さい。

注) イラク危機対応につきましては、現地及び国内において正式な発表がなされておりません。現在水面下での準備をすすめております旨会員皆様にご理解頂きますようお願い申し上げます。

お知らせ

1) 3月8日(土) 第2回 HuMA セミナー(講演会)が開催されます。

第2回 HuMA セミナーが、平成15年3月8日(土)午前10時から、日本医科大学橋桜会館(同窓会館)で開催されます。講師は Dr. Michael J. Toole (国境なき医師団オーストラリア副会長)です。

2) 7月25日(金)~27日(日) 災害看護セミナー参加者を募集中です。

平成15年7月25日(金)から2泊3日で、国立オリンピック記念青少年センター(東京・渋谷)において災害看護研修基礎コースを開催します。詳しくは Homepage へ!

ただいまの会員数

68 名

HuMA(災害人道医療支援会) News Letter 発行 特定非営利活動法人災害人道医療支援会広報委員会
[事務局] 〒113-8603 東京都文京区千駄木1-1-5 日本医科大学付属病院高度救命救急センター内
TEL: 03-3822-2131 (内線6804) FAX: 03-3821-5102 Email: yasushi@nms.ac.jp (島田 靖)
ホームページ = <http://www5e.biglobe.ne.jp/~HuMA/>

